

積善

第104号

2020. 4. 吉日



解体等の工事後



解体等の工事前

C・O・N・T・E・N・T・S

- 理事長・院長 巻頭のあいさつ 2～3
- 平成30年度収支計算総括表 4
- 令和元年度収支予算総括表 5
- 令和元年事業成績 6
- 道路の拡幅と歩道整備 7
- 役員選任について 8
- 前橋積善会百四十周年 8
- 永年勤続者を表彰 9
- 入院患者さんの行事報告 10

「どんな結果が出てきても、それを受け入れ、場合によっては自説を曲げ、プランBに移行する事にも躊躇しない態度が科学者には必要だ。科学者は、首尾一貫していない事にかけて、首尾一貫しなくてはならない。形式においては朝令暮改であっても、プリンシプルやプロフェッションナリズムを曲げてならないのだ。

事実には誠意を。」と、唱えているのは、ダイヤモンド・プリン



百四十年に思う事

前橋積善会理事長 栗木信昌

の分野に通ずる理念であると思います。今や、地球の全ての人々が見えない恐怖に怯え、出口が分からない状態に不安を持つ今日、あらゆる変化に対応していく「こつ」であると考えます。積善会は百四十年前の明治十三年に創立されました。遠藤海象（最近、かいぞう）と読む事がわかりま

度のない時代に社会事業として活動始め、それが評判となり、発足後一年足らずで会員は千人を超えたと言います。一八九〇年には前橋市初代市長の下村善太郎が初代会長に就き、貧困層に施療券を配布する事業を始め、診療費を積善会が負担した為、貧困層の方々も医療が受けることができた。それができた後、明治三十五年には、前橋

する第一歩となります。その後、昭和二十二年に組織を社団法人化し宗蒔分に厩橋病院を設立し、昭和十一年には現在の江木分院を本院とし、また、一九一七年スタートした結核病舎は一九五一年には十全病院へと変わり結核撲滅の一翼を担いました。

創立の頃は、まだまだ江戸時代色強く、その名残も沢山あり、維新とはいえず不安定の真っ只中と言う状況でしたし、自治体の力も薄く、社会の福祉や公衆衛生も貧弱でしたでしょうし、多くの人々は国が変わると言う確信は曖昧だったと思います。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先見性と実行力には本当に驚かせられます。

後、明治三十五年には、前橋

のです。その

故に、私共その後継を任せられた者達は、先達達の様に時代の変遷や地域社会からの必要とされる事業を求めて続けなければならぬ

セス号の船内の報告をした神戸大学の岩田健太郎教授です。

事実には誠意を。」と、唱えているのは、ダイヤモンド・プリンセス号の船内の報告をした神戸大学の岩田健太郎教授です。

した。」と増田嘿堂等十二人の市内の有志が遠藤海象の唱えた「人はどのようにしたら世の中を良くできるのか」と言った主旨を参加者に唱え、そこから善行を行う事の必要性に至り、貧弱救済の為、翌朝には五十銭ずつ包紙に入れ積善会と表に書いて貧しい家に投げ入れ生活保護という社会制

の事業目的を病院の設立とし各宗派の寺院の住職達は托鉢や慈善興行をするなど様々なチャリティーを行い、会の運営を賄っていました。一九〇四年には仏教会寺院と市内の有志の共同事業の中、少人数の入院治療も可能な積善会病院を前代田に開くことが出来ました。これが自ら医療を提供

これら、首尾一貫するだけで無く、その時々々のニーズや変化に流動的に対応していく積善会らしい方向転換でした。

程お願い申し上げます。合掌

平素より会員の皆様方には大変お世話になっております。心より御礼申し上げます。昨年は健康を害したことで一年間、仕事に大きな穴を開けてしまい、皆様

方には多大なご迷惑、ご心配をお掛けしてしまいました。大変申し訳なく思っております。現時点では、まだ体調万全というわけではないため、今しばらくご迷

感をお掛けすることになってしまいましたが、この冊子がお手元に届けられる頃までにはそれなりに復活している所存ですので、よろしくお願いいたします。

さて、本年、二〇二〇年は前橋積善会が創立百四十年という節目を迎える記念すべき年で、本来であれば、お祝いムードに包まれていてしかるべきなのです

が、新型コロナウイルスの引き起こしているような不安定な状況のせいで、そのような明るい気分はすっかり吹き飛んでしまいました。特に三月半ば以降にヨ一

ロツパ、北米などで起こった感染の急激な拡大は想像を絶するほど圧倒的で、まさに感染の大爆発と言えるものでした。感染は世界中に広がり、世界の景色はあれよあれよという間にこれまでとは全く別のものに変容してしまいました。ことに医療が崩壊あるいは崩壊寸前にまで追い込まれたイタリヤ、スペイン、米国等における感染者数、死者数はすさまじく、とても現実とは思えない

SFパニック



既橋病院長 天谷 太郎

新年度に寄せて

日本はこれから諸外国に比べれば、幸い、これまでのところ感染は低く抑えられているように見えますが、もちろん事態は予断を許しません。今後、ドイツ、台湾、韓国のような「成功」パターンに持ち込めるのか、それとも感染爆発、医療崩壊という「失敗」パターンに陥ってしまうのか、四月後半が我が国にとっての正念場のようにも思えますが、これを皆さんがお読みになる頃、果たして日本はどうなっ

ているのでしょうか？とても心配です。

そして、こういった状況の中でわたしたちには一体何ができるのでしょうか？ワクチンもなく、治療薬もないのですから、今の時点での唯一・最善の戦略は、ウイルスが人から人へと移っていく連鎖を可能な限り断ち切ることでしょう。これは仮定での話ですが、もし今この時点で世界中の感染している人全員が、今後の

限り減らすことがウイルスと闘う最善の方法となるわけです。ウイルスが人から人へと移るのを妨げることができれば感染の拡大は起こらない、単純なことです。ウイルスを他人からもらわない、他人に渡さない、そういう努力をすることが、今世界中でウイルスと必死に戦っている人類の一員として、われわれ一人ひとりに求められていることなのです。

とは言え、

わたしたちの職場内では、人との接触を減らすと言っても自ずと限度がありま

他人との接触を一〇〇％カットすることができたなら、新たな感染者は世界中で一人も出ないことになり、ますから、数週間後にはコロナ感染拡大には劇的にブレーキが掛かり、以後このコロナ禍は速やかに終息に向かつてゆくことになり、す。もちろん実際には一〇〇％のカットなど不可能なわけですが、自分自身を含め誰が感染しているかが分からぬ現状では、誰もが他の人との接触を可能な

す。しかし、それでもマスクの着用、手洗い、人の手が多く触れる物の消毒等をこまめに実施し、職場内でも可能な範囲で三密を避けるなど、ウイルスの感染連鎖を断つことを常に意識して行動することは大切で、す。万が一感染者が人知れず院内に入り込んでしまった場合でも、皆がこういった行動を取れば、その分被害を軽くすることができるとは思えないので、す。もちろん、感染者が院

内に侵入しないようにすることは、わたしたちにとつて何にもまして重要なことですので、県内の感染状況を見ながら当院も水際作戦を順次強化してきているところですが、当然のことながら見えないウイルスの侵入を完全に防ぐ方法などありません。侵入の可能性がなるべく小さくなるような策を注意深く巡らしつつ、全員でウイルスを持ち込まない、持ち込ませないを合

い言葉に、院の内外を問わず感染の連鎖を断つためにやるべきことを、一人ひとりがしっかりとやっていく以外に手はないのです。ワクチンや治療薬と言った切り札ができるまでにはまだそれなりの時間が必要でしょう。そして、そのどちらかができるまでこの戦いは続きます。残念ながら、それなりの長期戦を覚悟する必要があります。十分に先行きが見通せず、鬱々とした、不安でつらい日々がしばらく続きそうです。くじけぬようお互いに支え合い、皆でアイデアを出し合い協力しながらこの事態をなんとか無事に切り抜けられるよう頑張りたいと思います。皆さま

一人ひとりのご協力がきわめて大切となりますので、なにとぞよろしくお願いいたします。

最後になってしまいました。が、とても大切なことを書き忘れていることに気づきました。

最大限の注意をしていますが、知らぬ間に市中で感染してしまい、結果的に院内にコロナを持ち込む張本人となってしまう可能性は誰にでもあります。そして、誰にでも可能性があるということは、仮に職員の間が院内にコロナを持ち込んでしまうようなことが今後起こったとしても、その人が人並みに感染予防策を実施していたのであれば、非難の対象とされるようなことにはならないということです。以上を踏まえた上で、職員の皆さまにお願いです。自らが感染した疑いがあるとか、感染する可能性の高い状況になっている等、病院全体の安全に関わるような懸念が少しでもあるときは、相談に乗りますので、新型コロナウイルス感染症対策委員会に必ず情報を上げていただきますようお願いいたします。

公益社団法人 前橋積善会

平成30年度収支計算総括表

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:円)

科目 \ 事業		前橋病院公益事業 (無料低額診療事業 助産事業)	前橋病院 収益事業	前橋東看護学校 事業	訪問看護 ステーション事業	相談支援事業	グループホーム 事業	前橋積善会本部 計	合 計	備 考
収入の部	受 取 会 費							805,000	805,000	
	入 院 収 入	1,738,770,961							1,738,770,961	
	外 来 収 入	112,132,338							112,132,338	
	事業収入			77,230,000					77,230,000	入学金・授業料等
	その他の事業収入	6,159,086	775,968						6,935,054	公衆衛生事業・保険外雑収入・助産事業収入
	訪問看護収入				22,671,029				22,671,029	
	基本利用料収入						13,111,764		13,111,764	
	サービス利用支援費収入					6,164,002			6,164,002	
	受 取 補 助 金								0	
	群馬県補助金			18,202,000					18,202,000	
	前橋市補助金			7,425,200					7,425,200	
	前橋市委託料					5,960,000			5,960,000	
	民間助成金	224,400					20,000		244,400	
	受 取 寄 付 金							160,000	160,000	寄付者名称・氏名 森村清秀・小作卓潤
	雑 収 入	9,279,718	31,254,081	812,684	3,489,728	24,030	19	400,000	45,260,260	看護学生奨学金返還・雑収入他
	他会計からの繰入金	7,816,208		20,060,072	9,970,631	4,168,712	7,504,514		49,520,137	
	事業活動収入計	1,874,382,711	32,030,049	123,729,956	36,131,388	16,316,744	20,636,297	1,365,000	2,104,592,145	
	投資活動収入									
	退職給付引当資産取崩収入	23,912,713							23,912,713	
	修繕積立金取崩収入									
支出の部	投資活動収入計	23,912,713	0	0	0	0	0	0	23,912,713	
	財務活動収入									
	長期借入金									
	財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入合計 (A)	1,898,295,424	32,030,049	123,729,956	36,131,388	16,316,744	20,636,297	1,365,000	2,128,504,858	
	事業原価									
	材 料 費	214,520,881			40,670		1,084,600		215,646,151	薬品・給食・作業材料等
	材料費(教材費・実習費等)			4,661,668					4,661,668	生徒用教材・実習費等
	人件費支出									
	給与手当支出	947,825,985	4,654,241	61,817,871	21,366,393	11,049,588	10,285,401		1,056,999,479	
支出の部	講師手当支出			9,259,000					9,259,000	
	賞 与 支 出	193,403,638	971,878	18,069,312	4,512,834	2,479,358	1,335,907		220,772,927	-1,506,583,820
	退職給付支出	23,840,975	71,738						23,912,713	人件費率71.59%
	法定福利・福利厚生費支出	174,076,082	496,638	13,250,966	4,176,852	1,949,481	1,689,682		195,639,701	
	無料低額診療事業費	5,351,503	1,728,300		3,637,795				10,717,598	
	助 葬 事 業 費	350,530							350,530	
	支 払 利 息	13,833,635					381,725		14,215,360	群馬銀行
	その他の事業費	188,314,485	196,690	15,671,139	984,266	719,517	2,036,543	54,660	207,977,300	一般経費
	管 理 費 支 出							25,192,616	25,192,616	役員報酬・会議費他
	他会計への繰出金	9,511,132	7,816,208					32,192,797	49,520,137	
	事業活動支出計	1,771,028,846	15,935,693	122,729,956	34,718,810	16,197,944	16,813,858	57,440,073	2,034,865,180	
支出の部	投資活動支出									
	退職給付引当資産取得支出	20,000,000							20,000,000	
	固定資産取得支出	12,779,700		1,556,241	1,391,092	118,800			15,845,833	建物・車両・什器備品等
	投資活動支出計	32,779,700	0	1,556,241	1,391,092	118,800	0	0	35,845,833	
	財務活動支出									
	長期借入金返済支出	122,160,000					3,822,439		125,982,439	群馬銀行
支出の部	財務活動支出計	122,160,000	0	0	0	0	3,822,439	0	125,982,439	
	支出合計 (B)	1,925,968,546	15,935,693	124,286,197	36,109,902	16,316,744	20,636,297	57,440,073	2,196,693,452	

公益社団法人 前橋積善会

令和元年度収支予算総括表

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位:千円)

科目 \ 事業		前橋病院公益事業 (無料定額診療事業 助葬事業)	前橋病院収益事業	前橋東看護 学校事業	訪問看護 ステーション事業	相談支援事業	グループホーム 事業	前橋積善会 本部会計	合計	備考
収入	受取会費							826	826	
	入院収入	1,761,200							1,761,200	
	外来収入	109,580							109,580	
	事業収入									
	学生納付金収入			82,100					82,100	
	その他の事業収入	2,600	2,800						5,400	公衆衛生事業・保険外雑収入
	訪問看護収入				22,999				22,999	
	基本利用料収入						17,220		17,220	
	サービス利用支援費収入					6,720			6,720	
	受取補助金	200							200	
	群馬県補助金			18,051					18,051	
	前橋市補助金	80,000		7,501					87,501	
	前橋市委託料					5,960			5,960	
	地方公共団体助成金収入								0	
	受取寄付金							100	100	
	雑収入	12,171	27,000	753	3,490				43,414	看護学生奨学金返還・雑収益等
	助葬事業収入	1,000							1,000	
	他会計からの繰入金			21,621	5,058	4,020	5,207		35,906	
	事業活動収入計	1,966,751	29,800	130,026	31,547	16,700	22,427	926	2,198,177	
支出	投資活動収入	65,000							65,000	
	投資活動収入計	65,000	0	0	0	0	0	0	65,000	
	財務活動収入									
	長期借入金									
	財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入合計(A)	2,031,751	29,800	130,026	31,547	16,700	22,427	926	2,263,177	
	事業原価	213,000					1,464		214,464	薬品・給食・作業材料等
	材料費(教材費・実習費等)			9,460					9,460	生徒用教材・実習費等
	給与手当支出	987,000		63,950	21,490	11,220	10,500		1,094,160	
支出	人件費支出			9,212					9,212	
	講師手当支出	160,000		16,700	4,740	2,500	1,220		185,160	
	退職給付支出	65,200							65,200	
	法定福利・福利厚生費支出	171,000		13,534	4,430	2,200	1,820		192,984	
	無料低額診療事業費	7,500							7,500	
	助葬事業費	600							600	
	支払利息	13,610					372		13,982	群馬銀行
	その他の事業費	163,322		15,970	887	780	3,201		184,160	
	管理費支出							20,314	20,314	役員報酬・会議費他
	他会計への繰出金							53,075	53,075	看護学校・訪問看護・GH
	事業活動支出計	1,781,232	0	128,826	31,547	16,700	18,577	73,389	2,050,271	
	投資活動支出	30,000							30,000	
	固定資産取得支出	80,000							80,000	
	修繕費積立資産取得支出			1,000					1,000	
	投資活動支出計	110,000	0	1,000	0	0	0	0	111,000	
	財務活動支出	96,820					3,850		100,670	群馬銀行
	長期借入金返済支出									
	財務活動支出計	96,820	0	0	0	0	3,850	0	100,670	
	予備費支出	1,036		200					1,236	
	支出合計(B)	1,989,088	0	130,026	31,547	16,700	22,427	73,389	2,263,177	
当期収支差額(A-B)		42,663	29,800	0	0	0	0	▲72,463	0	

令和元年事業成績

(1) 患者取扱数 (平成31年1月～令和元年12月)

(単位:人)

	入院越患	入 院	退 院	12月31日 現在	入院延人員	入院一日 平均	外来延人員	外来一日 平均
精 神 科	302	141	141	302	110,918	303	20,389	68.8
内 科							498	1.7
合 計	302	141	141	302	110,918	303	20,389	68.2

(2) 取扱別入院患者数 (令和元年12月31日現在)

(単位:人)

	性 別	自費	生保	国保	健保	後期高齢	措置	その他 (戦特援)	合 計
精 神 科	男	0	15	94	6	60	0	0	175
	女	0	11	60	10	46	0	0	127
	計	0	26	154	16	106	0	0	302

(3) 会員数 (令和元年12月31日現在)

(単位:人)

区別	人員	繰越会員数	入 会 数	退 会 数	現在会員数
正 会 員		142	10	11	141
賛 助 会 員		406	27	34	399
計		548	37	45	540

(4) 従業員数 (令和元年12月31日現在)

(単位:人)

事業所	職 種		事 務 員	心 理 士	ケ ー ス ワ ー カ ー	薬 剤 師	放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	作 業 療 法 士	看護部			栄養課		施 設 管 理 課	リ ネ ン 係	補 助 員	看護学校			訪 問 看 護 師	相 談 支 援 員	世 話 人	計
	医 常 勤	師 非 常 勤								看 護 師	准 看 護 師	看 護 助 手	栄 養 士	調 理 師				専 任 教 員	事 務 員	そ の 他				
厩橋病院	9	8	17	1	10	6	1	2	11	97	22	33	6	13	2		4							242
看護学校																		11	3	2				16
ゆずりは																					6			6
ゆりのき																						3		3
コスモス					1																		3	4
合 計	9	8	17	1	11	6	1	2	11	97	22	33	6	13	2	0	4	11	3	2	6	3	3	271

道路の拡幅と歩道整備



解体等の工事前



解体等の工事後

前橋市では、令和二年度当初に前橋積善会西側の道路拡幅・歩道整備と南西側の十字路部分の拡幅・整備工事を予定しています。

前橋積善会では、これに先立ち、工事の早期完成と地域における交通安全への貢献のため予定地となる本会所有地を市へ寄付しました。

また、道路拡幅等工事の予定地内にある本会建物や構築物の解体等を進めてまいりました。

令和二年三月末に予定地内の全ての建物や構築物の解体等が完了しました（写真のとおり）。

今後は、道路拡幅・歩道整備等工事の状況に合わせて、フェンス等の整備を行ってまいります。

会員の皆様には、整備された前橋積善会の姿を楽しみにお待ちください。

役員選任について

公益社団法人前橋積善会
理事の任期（一期二年）が、
令和元年六月二十八日を以
て満了となりました。同日
開催の社員総会で選任され

た新役員は左記のとおりで
す。また、新役員が選任さ
れたことにより総会直後に
臨時理事会を開催し、理事
長、専務理事を互選いたし

ました。
なお、監事は一期四年の
任期です。

公益社団法人前橋積善会役員名簿

（敬称略・順不同） 令和元年6月28日現在

理事長	栗木 信昌（再任）	曹洞宗長昌寺
専務理事	関 孝雄（新任）	前・積善会事務局長
理事	鈴木 浩文（再任）	曹洞宗孝顕寺
〃	小林 玄順（再任）	天台宗極楽寺
〃	蓮池 広尚（再任）	浄土宗大慶院
〃	天谷 太郎（再任）	厩橋病院長
〃	田鍋 章（再任）	前・前橋あそか会常務理事
〃	角張 智之（再任）	（社福）前橋至道会理事長
〃	天宮 豊（再任）	元・前橋市議会事務局
〃	佐伯 一（再任）	（株）上毛資源代表取締役
〃	眞塩 浩一（新任）	富士情報通信（株）代表取締役社長
〃	都丸 高志（新任）	（株）トマル代表取締役
〃	山口 広行（新任）	元・前橋市福祉部長
〃	塚越 弥生（新任）	前橋東看護学校長
監事	小作 卓潤（新任）	前・積善会専務理事
〃	豊国 悦雄（再任）	曹洞宗長善寺
〃	藤井 由行（新任）	（社）前橋市歯科医師会事務局長

前橋積善会百四十周年

本年度（令和二年）、前
橋積善会は創立百四十周年
を迎えます。

明治十三年、前橋積善会
の事業の始まりは、「……

先ず善行の手始めとして近
隣最寄の貧困なるものを救
わんとした。慈念を發起し、各

人五十銭ずつの浄財を醸し
だし醸出（きよしゆつ）し

合計六円の金を十二封に分
ち入れ、その包紙に「積善

会」と書いて翌日早朝に人
知れず貧しい家に投げ入れ

た。

恵与したのが事業の始まり
である。」（前橋積善会百年
史より）です。

事業は、明治、大正、昭
和、平成、そして令和となっ

た今も「慈悲善隣」の理念
のもとに連綿と続けられて
います。

これからも、多くの会員
の皆様による慈悲、献身的

な援助と関係者の理念に
沿った行動により事業を続

けられる事を信じていま
す。





永年勤続者を表彰

令和元年 被表彰者名簿（敬称略）

氏 名	拝命年月日	勤続年数	所 属
柳 淳一	昭和54年 4 月 1 日	40年 8 ヶ月	既橋病院看護部
塩浦 博	平成 1 年 4 月21日	30年 7 ヶ月	既橋病院栄養課
都丸 由紀	平成10年 4 月 1 日	21年 8 ヶ月	既橋病院デイケア
柳澤 貴典	平成11年 4 月 1 日	20年 8 ヶ月	既橋病院看護部
中村 文昭	平成11年 4 月 1 日	20年 8 ヶ月	既橋病院看護部
小澤とも子	平成11年 4 月 1 日	20年 8 ヶ月	既橋病院看護部
嘉瀬康太郎	平成11年 4 月 1 日	20年 8 ヶ月	既橋病院作業療法センター
竹内 義浩	平成11年 4 月 1 日	20年 8 ヶ月	既橋病院栄養課
小林 杏子	平成19年 3 月 1 日	12年 9 ヶ月	既橋病院看護部
古屋 敦子	平成21年 4 月 1 日	10年 8 ヶ月	前橋東看護学校
渡邊 実穂	平成21年 4 月 1 日	10年 8 ヶ月	既橋病院薬局
高橋 真人	平成21年 4 月 1 日	10年 8 ヶ月	既橋病院看護部
伊藤 絵美	平成21年 7 月 1 日	10年 5 ヶ月	既橋病院看護部
高坂佳代子	平成21年 9 月 1 日	10年 3 ヶ月	既橋病院看護部

本会百三十九周年記念式典は秋晴の十一月六日、関係各位のご臨席を賜り、講堂において挙行了いたしました。

最初に本会関係物故者の追悼法要を、寺院役員のご

奉仕により執り行いました。

引き続き、職員永年勤続表彰、理事長式辞、被表彰者を代表して柳淳一さんの答辞の後、記念撮影を行いました。

積善会を支えた
14名を讃え

本会創立記念式挙行

入院患者さんの行事報告

(平成31年1月～令和元年12月)

【2月】

2月5日 西2病棟

節分会

【4月】

4月9日 西2病棟

花見会

【3月】

3月1日 東3病棟

ボーリングゲーム大会

4月10日

西3病棟

花見会

4月11日

東4病棟

花見会

3月7日 東4病棟

ひなまつり会

4月18日

東2病棟

花見会

3月8日 東1病棟

ひなまつり会

4月19日

東3病棟

花見会

4月26日

東1病棟

花見会

【6月】

6月5・6日

清風展

【7月】

7月3日

西3病棟

七夕会

7月4日

東4病棟

七夕会

9月11日

西3病棟

月見会

9月13日

東1病棟

月見会

9月17日

西2病棟

月見会

7月11日

東2病棟

七夕会

7月12日

東1病棟

七夕会

【8月】

8月29日

東4病棟

暑気払い会

【9月】

12月19日

東4病棟

クリスマス会

12月18日

西3病棟

クリスマス会

12月20日

東1病棟

クリスマス会

12月24日

西2病棟

クリスマス会

12月26日

東2病棟

クリスマス会

【11月】

11月13・14日

清風展

【12月】

12月13日

東3病棟

クリスマス会

